

礼拝プログラム

2017年10月29日

司会: 井上兄 奏楽: 大倉姉 通訳: 町田兄

前奏: Prelude

賛美: Hymn

使徒信条: * Apostle's Creed

アナウンスメント: Announcement

牧会祈禱: Pastoral Prayer

感謝献金: Offering

メッセージ: Sermon

「増し加わる恵み」

“The Grace increased all the more”

賛美: Hymn

頌栄: Doxology

祝禱: * Benediction

* 印箇所は起立ですが、起立が困難な方は着席のままで結構です。礼拝メッセージは英語に訳されます。必要な機器を会堂入口にてお求めください。Please feel free to remain seated or sit down when the congregation is asked to stand. The sermon will be translated from Japanese to English. You can pick up a translator device at the entrance of sanctuary.

アッシャー: 町田姉、ランドール姉

グリーター: ワトソン姉、スカーレット姉

ナーサリー: 美香姉、奏姉

チルドレンチャーチ: 大野姉、桜子姉

セキュリティ: 大野兄

来週、5日の礼拝

司会: 町田兄 奏楽: 大倉姉 通訳: 大倉姉

メッセージ: 「聖霊を意識して生きる」

賛美: LP110、新聖歌416

アッシャー: 川久姉、スカーレット姉

グリーター: スコット姉、アベデ姉

ナーサリー: 川久姉、ストーン姉

チルドレンチャーチ: 町田兄、奏姉

セキュリティ: ストーン兄

おしらせ

本日の礼拝後の予定
コーヒアワー、係り会

■今日の礼拝によるこそいらっしやいました。心より歓迎します。また続けておいでください。

■来週日曜日はジェリー&博美・ディフランゴご夫妻の長男、アウガストゥス君の祝福献児式を捧げます。

■来週日曜日から冬時間になります。時間調節をお忘れなく(調節を忘れますと礼拝一時間前に教会に来ることになります)。

■本日、ユースのイクイッパーカンファランスとウィンタービジョンのためのファンドレイズとして T シャツとフーディーの販売がなされます。志のある方はサポートをよろしくお願いします。

■11月10日(金)、午前10時から正午までオハイオ州コロンバスにあるダブリン・バプテスト日本語チャペルより杉田政志牧師をお招きして集会をもちます。集会後、ポットラックランチを楽しみましょう。

■吹上信一先生のメモリアルサービスは今週土曜日11月4日、午後2時30分より、サンタアナのウィンターズバーグ・プレスピテリア教会でもたれます。

2000 N Fairview St, Santa Ana, CA 92706 ライドが必要な方は今日中に八尋ホールのサインアップシートにお名前をお書きください。

■先週、修養会委員会がもたれ2018年の夏期修養会のテーマは「プライド:勝ち得て余りある生涯」、主題聖句はローマ8章37節となりました。日程は7月3日(火)から6日(金)です。今から予定に入れ、奮って参加しましょう!

今週の予定

- | | | |
|-------|----------------|----------|
| 1日(水) | 水曜集会 | 7:30am- |
| 2日(木) | 木曜集会 | 10:30pm- |
| 4日(土) | 賛美練習 | 9:30am- |
| | 吹上信一師メモリアルサービス | 2:30pm- |
| 5日(日) | カレーランチ | |

落着け

『わたしはまことのぶどうの木、あなたがたはその枝である。もし人がわたしにつながっており、またわたしがその人につながっておれば、その人は実を豊かに結ぶようになる』
(ヨハネ15章5節)

私達は生きる環境によって少なからず影響を受けています。いつも怒鳴り声ばかりが聞こえてくる環境にいるならば、きっと私達も声を荒げることが多くなることでしょう。いつも温かいケアの中で暮らしているなら、きっと私達もケアできる人として形造られることでしょう。

孟子の母親は子供のために住居を三度変えたと言います。彼の子達は三東省で生まれ、その裏山には墓地があり、毎日、葬儀が行われていました。子供達は近所の子らと葬式のまねばかりをして、死ということに対して不健全な思いを持ち始めました。そこで母親は市場の隣に居を移しますが、今度は物の売買のまねばかりをして、その心は物ばかりに向けられていきました。熟慮の末に母親は学校の近くに住居を変えました。すると彼らは学ぶことを楽しむようになりました。こうして孟子は孔子の跡を継ぐ者となりました。

私達も折に触れて、自分の暮らしている環境を再点検する必要があるのかもしれない。私達が触れ続けているものが私達の人格の影響をおよぼすということは確かなことだからです。

私達にとりましてイエス・キリストの御臨在の中に身を置き、イエス・キリストに繋がりを続けていくことは何よりも最も大切なことです。そのような環境に我が身を置くことができるように努めましょう。